

『禅の国際化』講演会

駒澤大学「禅ブランディング事業」の一環として、『禅の国際化』講演会を、下記の通り開催いたします。奮って御参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 : 9月25日(火) 16時30分より

場 所 : 駒澤大学 中央講堂

第一部 講演会 16:30~

講 師 : マチエイ・カネルト博士 (元アダム・ミツキエヴィッチ大学教授)

演 題 : 「ポーランドの仏教と道元研究」

Maciej Kanert (マチエイ・カネルト) 先生は1974年(昭和49年)ポーランド生まれ、学生時代から日本史や日本仏教(特に道元や曹洞禅)に興味を持ち、アダム・ミツキエヴィッチ大学にて研究を続け、2003年にワルシャワ大学で学位(博士号)を取得し、アダム・ミツキエヴィッチ大学で今年6月まで教授を務められました。道元禅師の『普勸坐禅儀』『学道用心集』『宝慶記』『弁道話』をはじめ、40巻に及ぶ『正法眼蔵』の巻々を翻訳し出版されています。この講演会では、ポーランドにおける禅仏教研究事情を中心にお話しいただきます。

第二部 パネルディスカッション 17:40~

パネリスト カネルト先生

シュプナル・法純師 (ポーランド生まれ・曹洞宗国際布教師)

松本史朗先生 (駒澤大学 仏教学部教授)

角田泰隆 (駒澤大学 仏教学部教授)

※カネルト先生のご講演をうけて、パネリストの先生方に道元禅の国際化をテーマとしてお話しいただき、聴衆もまじえて質疑応答が出来たらと思います。コーディネーターを「曹洞禅とその源流」チームリーダーの角田泰隆が務めます。

お問い合わせ先

駒澤大学 禅ブランディング事業推進係

TEL:03-3418-9773

zenbranding@komazawa-u.ac.jp